

雪灯ろうづくり

雪さえあれば、いつでもどこでも簡単につくれます。グループでたくさんつくったら、ファンタジーの世界が広がります！工夫して、自分たちだけの灯ろうをつくってみましょう。完成して、火を灯すときのワクワク感は最高です。三瓶の静まり返った夜に火が灯された風景はとってもロマンチックですよ☆
今年は、幻想的な三瓶の夜を過ごしてみませんか？



活動のねらい・期待される効果

- ・創作をする中で、グループ間のコミュニケーションが生まれます。
- ・年齢、性別関係なく、誰もが楽しく作成できるプログラムです。
- ・自分で工夫してつくることで創造力を養います。

一斉実施可能人数	50名程度	活動季節・条件	積雪期
所要時間	1つ作成に10分程度	実施場所	交流の家敷地内(つどいの広場を除く)
主な対象	幼児～		

指導について

基本的には自主活動です。
事前に準備物・諸注意などについて打ち合わせを行います。実施前には用具の使い方・つくり方の事前の説明を行います。

活動の概略

- ①事前打合せをして、準備物等を確認します。
 - ②バケツに雪をスコップで入れます。
 - ③すこし固めて、ひっくり返します。
 - ④ろうそくを立てる場所をスコップで掘れば雪灯ろうの完成です。
 - ⑤周辺に落ちている木の葉などを飾り付けてもいいです。
 - ⑥あとは、小燭台にろうそくを立て、暗くなったらろうそくに火をつけましょう。
- 応用として、雪玉製造機で作った雪玉を三角形になるように上に重ねていき、底の空いたスペースにろうそくを灯しても美しいですよ。
自分たちで工夫して考えながら世界に一つだけの雪灯ろうをつくってみてください。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

スコップ・バケツ・小燭台(ろうそくを立てるもの)・雪玉製造機・スパッツ・歩くスキー用靴

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・暖かい服装・手袋など雪の中の活動で必要と思われるもの
- ・ろうそく(持ち込まれた場合は、お持ち帰りください)
- ・多目的ライター

事務室または食堂で購入する物

・ろうそく10本セット(小)：※購入物品の金額については、利用申込書一式(プログラム教材・指導員申込書)をご確認ください。

当日の動き

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| ①事前打合せ | 人数、活動場所、貸出用具の個数等を確認します。 |
| ②用具の準備 | 職員と一緒に準備をします。 |
| ③事前指導 | 明るいうちに、雪灯ろうの基本的なつくり方を説明します。 |
| ④活動 | 活動は自主活動になります。火の後始末をしっかりとお願いします。 |
| ⑤ふりかえり | 完成した雪灯ろうを眺めながら、活動をふりかえりましょう |
| ⑥用具の片づけ | 用具を整理し、所定の場所に返します。返却後、事務室まで報告をお願いします。 |

安全対策・環境への留意点

- ・火を使いますので、火がすべて消えたことを確認してから事務室まで連絡をお願いいたします。
- ・使い終わったろうそくは、お持ち帰りください。
- ・外での活動になります。防寒対策はしっかりしてきてください。